

多摩桜の丘学園 広報活動の紹介



保健だより

「ほけんだより」は、月1回発行しています。
定期健康診断、療育相談等の保健行事の御案内について、保健書類についてなど、保健室からの大切なお知らせに加え、季節や流行に合わせた健康に関する情報を載せていますので、御確認をお願いいたします。

給食だより

「給食だより」は、献立表と共に月1回発行しています。
内容は、季節の食材・料理の紹介、本校の給食の紹介、食に関することなどを中心に掲載する予定です。月1回の献立表と給食だよりを楽しみにしてください。

生活指導部だより

学校は、児童・生徒にとって常に安全・安心な場所でなければなりません。本校は、子供たちの命を守るために、防災訓練の充実をはじめとした防災体制の整備・充実に努めてまいります。
今後、こうした取組の様子を、生活指導部だより「まもる！」を通じて、保護者の皆様にお知らせしてまいります。保護者の皆様も、本校の安全管理体制や防災体制等についてお気付きの点がありましたら、どうぞ遠慮なくお知らせください。

交流だより

交流だよりの名前は「With you」です。本校では、障害のあるなしにかかわらず、あなたと共に、あなたと一緒に、誰もが安心して暮らしていける「共生社会」を目指して、全学部で交流活動を続けています。
今年度も、〇〇さん理解を目指す「副籍交流」(小学部・中学部)、障害理解を目指す「学校間交流」(全学部)を実施します。交流だより「With you」では、交流の様子を随時お知らせいたします。本校や地域の子供たちの笑顔や気付きをたくさんお届けします。御期待ください。

進路だより

「進路だより」=「For the FUTURE (フォーザ フューチャー)」は、年間4回の発行を予定しています。
進路指導というと、高等部の「現場実習」等をイメージされるかもしれませんが、幼少期からの日常的な取組や習慣が進路指導のベースとなります。
日々かわす「おはよう」の言葉や、相手の目を見てにっこり微笑む等、自分なりの挨拶、「ごめんね」「ありがとう」という気持ちの表出、決まった時間に寝たり起きたりできる日常生活リズム等、人と関わりあって生活していく中で、社会性を身に付けることができます。全部一人でできなくても、だれかと一緒にできる、それが社会性のひとつです。
小中高、それぞれの学部での活動後記や、学習会についてのお知らせ、地域の福祉事業所の情報等、誌面でお伝えしていく予定です。今年度もよろしくお願いいたします。

保健室紹介

保健室は、皆さんの心と体の健康をサポートする場所です。
養護教諭は浅倉玲菜、中村梨音です。
主任看護師は星直美、竹下栄子です。
児童・生徒の皆さんが安全で楽しい学校生活を送れるよう、保健室一同努めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



給食・栄養士紹介

本校では児童・生徒の実態に応じて4種の食形態で給食を提供しています。

栄養士
久壽米木祐花、長嶋実利です。
よろしくお願いいたします。



普通食

後期食

中期食

初期食

